



R&D Center
for Smart Wellness City Policies
University of Tsukuba

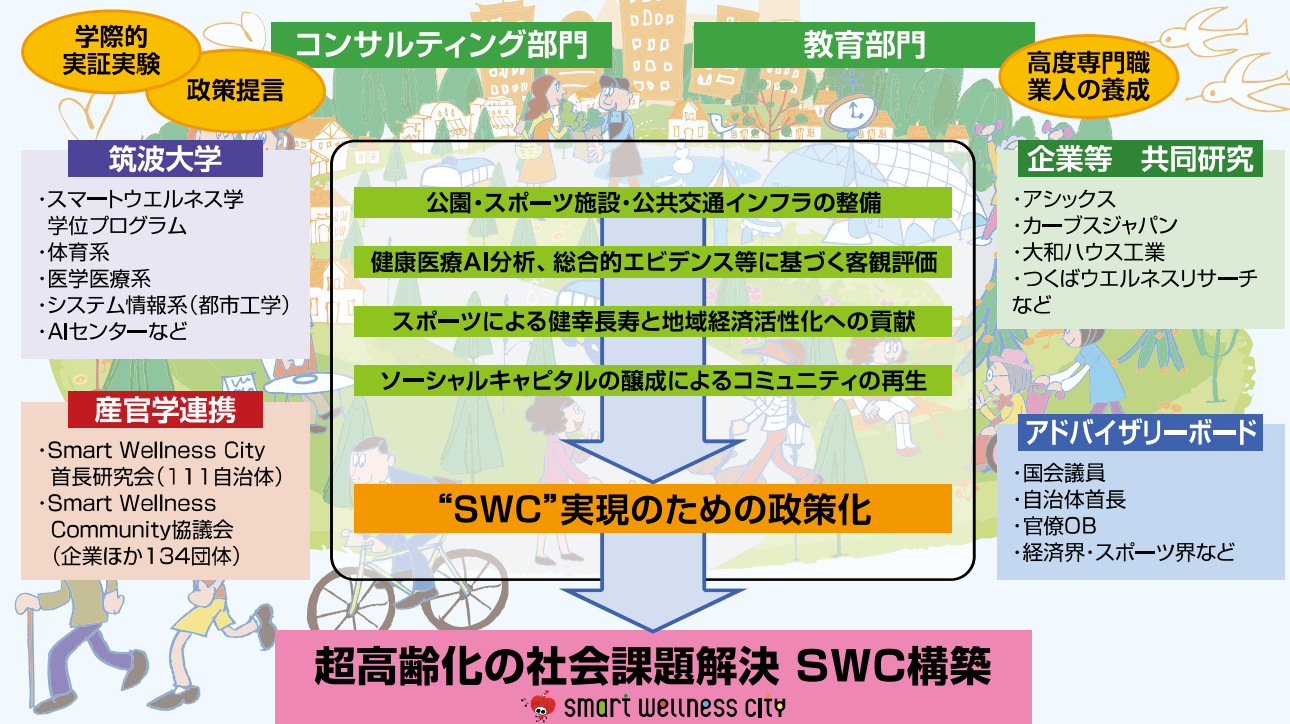
スマートウェルネスシティ政策開発研究センター



筑波大学
University of Tsukuba

健幸長寿社会実現に向けた エビデンスに基づく政策化を目指して

スマートウエルネスシティ(SWC)政策開発研究センター



本センターは、都市環境のあり方に関するエビデンスに加え、上図の学際研究領域においてトップクラスのリソースを持っています。

それらのリソースを活用し、我が国が世界で類をみないSWCを構築することを目指して、1) SWC創生に関する課題解決型研究を推進し、その成果を基盤としてSWC創生を加速化させる政策案を作成し、それを政府や自治体に提言すること、2) 提言政策内容を実現できる自治体や民間における高度職業人の養成機能を確立すること、を目的としたSWC政策開発研究センター「R&D Center for Smart Wellness City Policies」を設置します。

本センターを拠点として、健幸長寿社会実現に向けたエビデンスに基づく政策化を目指します。期待される社会的意義や効果は以下の通りです。

① 産官学連携

本センターを設置することにより、個々に実施してきたこれまでのSWCに関する研究を本センターで効率的・統合的に発展させることにより、研究成果を共有して効率的に産官学連携研究を推進することが可能となる。これにより、健幸長寿社会実現に向けた異分野連携や新規産業創出などの波及効果が期待できる。

② 国際連携

本センターを設置することにより、海外の大学・研究機関や企業との人材交流が活性化され、国際共同研究が促進される。これにより、国際共同研究論文や産官学共著論文の発表が期待できる。

③ 人材育成

自治体や企業のリカレントの場として、課題解決力の向上を目的としたエクステンションプログラムをセンターが中核となって開催することにより、SWC創生に貢献し得る高度職業人養成の拠点化が期待される。

センター長メッセージ

SWC政策開発研究センターは、健康長寿社会を実現できる都市の創生に資するため、超高齢社会に起因した諸課題に関する開発研究を推進し、その成果としての政策を社会に提言するとともに、これらを実現できる高度職業人の養成機能を確立することを目的としています。住民が安心・安全に暮らせるSWCを創生するためのエビデンスの集積と政策化のためには、スポーツウエルネス学、医学、都市工学、AIなどの有機的な融合による大規模かつ学際的な実証実験を行うことが必要です。本センターは、スポーツウエルネス学領域で蓄積してきた健幸のためのスポーツの有用性と都市環境のあり方に関するエビデンスに加え、上記の学際研究領域や自治体、企業と連携した共同研究を推進して、政策提言や人材養成に貢献していきますので、多くの方々の参加をお願い致します。

センター長・体育系教授 久野 譜也



副センター長



副センター長・体育系教授 山口 香

最近、公園で親子がキャッチボールや、バトミントンをしている光景を見かけることが多くなりました。新型コロナウイルスによって、活動に制限がかかる一方で身体活動やスポーツへの欲求は増しているようにも感じています。超高齢社会では、健康で長生きすることが理想です。そのためには、身体運動やスポーツが心と身体にどのような影響を及ぼし、どのような効果があることを知ること、実践していくことが大事です。また、楽しくなければ長続きもしません。「健康のためにスポーツをしなければならぬ」ではなく、身体を動かすことやスポーツは爽快で楽しい、そしてコミュニティー作りにも役立つから継続できるのだと考えます。本センターでは、多くの人が自分のやりたいことを実践できる心と身体を手に入れ、維持していくために必要な情報を科学的なエビデンスに基づいて発信していけるように努めていきたいと考えています。



副センター長・体育系准教授 高橋 義雄

私は筑波大学の「スポーツ環境デザイン」というリサーチユニットで、主に「スポーツと環境デザインの融合」をテーマに研究を推進してきました。そこでは、空き地空間や、普段は人が閑散としている公園空間を利用した賑わい創造などがテーマになってきました。この度、産学連携で設置されたSWC政策開発研究センターでは、誰もが心身ともに健康に暮らせるまちづくり、環境づくりを考えていきたいと思えます。現在、わが国には、多くの「健幸まちづくり」をめざす地方自治体があります。行政施策、企業経営、研究開発がうまくコラボレーションし、スポーツや運動が人々にプラスの影響をもたらすような社会システムづくりに貢献できればと思います。

顧問・アドバイザー・主要参画企業 (五十音順)

国際産学連携本部顧問

久住 時男
新潟県見附市長

SWC政策開発研究センターアドバイザー

濱 博文
大和ハウス工業株式会社 上席執行役員
経営管理本部 渉外部長

増本 岳
株式会社カープスホールディングス
代表取締役社長

松下 直樹
株式会社アシックス
常務執行役員

主要参画企業



アシックスは、スポーツによる青少年の育成を通じて社会の発展に貢献することを志して興した会社です。「健全な身体に健全な精神があれかし」という創業哲学を指針として、より広い視野で心身の健康向上に寄与するプロダクト及びサービスを提供しています。

SWC政策開発研究センターによる産官学の連携を通じたエビデンスベースの知見を積極的に活用し、社会が抱える諸問題の解決、そして健康で持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。



カープスは、「女性だけの30分健康体操教室」を全国に約2000店舗展開し、約70万人の会員の方に通っております。30分で、筋力トレーニング・有酸素運動・柔軟運動の3つの運動を、効率的に実施する事ができる運動プログラムを提供しております。今回SWC政策開発研究センターに参加させて頂き、地方行政と民間が連携した健康啓発の仕組み作り、スポーツ健康療法の開発・促進などに取り組み、社会の問題解決に寄与して参ります。



大和ハウスグループは「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、戸建住宅から不動産開発、商業施設、物流施設など、事業の川上から川下まで、社会の様々なニーズに寄り添う幅広い事業を展開しています。

SWC政策開発研究センターにおける産官学の連携により、スポーツウエルネス・医療・福祉分野の知見と協働しながら、特に住宅団地再生分野において、健康長寿社会の実現に資する持続的価値の高いまちづくりの活動に貢献して参りたいと思えます。



筑波大学発ベンチャー企業として2002年に「日本全国を元気にすること」をミッションとして設立。「科学的根拠に基づく健康づくり」を基本に、全国100を超える自治体・企業・健保等に健康づくりに関するコンサルティング・調査研究・人材育成事業を主とする。SWC政策開発研究センターとの共同研究では、多様な健康課題を引き起こす構造的要因を最新の解析技術で同定し、その結果に基づいて日常生活の中で自然と予防ができる社会技術としての課題解決知を提示し、Smart Wellness City推進の加速化を目指します。

研究者紹介



久野 譜也

SWC政策開発研究センター
センター長・教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・健康政策
- ・健康まちづくり政策
- ・AIによるビッグデータ
- ・PHRの開発



山口 香

SWC政策開発研究センター
副センター長・教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・マネジメント論
- ・コーチング学
- ・女性スポーツ
- ・アスリートのセカンドキャリア



高橋 義雄

SWC政策開発研究センター
副センター長・准教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・スポーツツーリズム
- ・地域活性化
- ・スポーツ政策
- ・スポーツイベント
- ・スポーツマネジメント



荒井 広幸

客員教授
前内閣官房参与



宇野 善昌

客員教授
国土交通省道路局長次



尾縣 貢

教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・マネジメント論
- ・コーチング学
- ・トレーニング学
- ・最大力を発揮する
- ・心技体を高める
- ・コーチング・トレーニング



菊 幸一

教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・スポーツプロモーション
- ・スポーツ社会学
- ・体育社会学
- ・近・現代スポーツの暴力
- ・学校体育



中島 誠

客員教授
全国健康保険協会理事



水上 勝義

教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・メンタルヘルス
- ・ストレスマネジメント
- ・認知症の治療、ケア、予防
- ・介護予防
- ・精神医学



山縣 邦弘

教授(医学医療系)

研究・教育キーワード

- ・内科学 腎臓内科学
- ・腎臓リハビリテーション
- ・慢性腎臓病
- ・糸球体腎炎
- ・腎代替療法全般



柴田 愛

准教授(体育系)

研究・教育キーワード

- ・応用健康科学
- ・行動疫学
- ・介護予防
- ・身体活動
- ・座位行動
- ・中高年



田邊 解

准教授(体育系)
SWC政策開発研究センター専任

研究・教育キーワード

- ・運動生理学
- ・健康科学
- ・ヘルスポモーション
- ・サルコペニア
- ・疾病予防



松島 みどり

准教授(人文社会系)

研究・教育キーワード

- ・健康の社会決定要因
- ・ウェルビーイング
- ・医療経済学
- ・政策評価
- ・公共政策



安藤 梢

助教(体育系)

研究・教育キーワード

- ・サッカー
- ・コーチング
- ・タレント発掘と育成
- ・女性スポーツ



清野 隼

助教(体育系)
SWC政策開発研究センター専任

研究・教育キーワード

- ・競技力向上
- ・ハイパフォーマンス
- ・コーチング学
- ・スポーツ栄養
- ・冒険旅



辻 大士

助教(体育系)

研究・教育キーワード

- ・健康格差
- ・社会疫学
- ・メンタルヘルス
- ・地域づくりによる介護予防
- ・みる・ささえるスポーツと健康



米納 弘渡

助教(体育系)
SWC政策開発研究センター専任

研究・教育キーワード

- ・健康政策
- ・言語進化
- ・協力の進化
- ・金融市場
- ・複雑系(部分と全体)



R&D Center
for Smart Wellness City Policies
University of Tsukuba

スマートウエルネスシティ政策開発研究センター

筑波大学

スマートウエルネスシティ政策開発研究センター

〒112-0012 文京区大塚3-29-1

筑波大学東京キャンパス(563室)

TEL 03-3942-5841 / FAX 03-3942-5841



筑波大学
University of Tsukuba